

学 級 活 動 指 導 案

題材名「北小オリンピックをしよう」〔学指要領：(3)ア〕

令和6年10月 第5学年

指導者 八高 暁仁

I 題材の構想

1 題材観

本題材は、小学校学習指導要領解説（平成29年告示）特別活動編の指導内容「（3）一人一人のキャリア形成と自己実現」「ア 学級や学校での生活づくりに主体的に関わり、自己を生かそうとするとともに、希望や目標をもち、その実現に向けて日常生活の生活をよりよくしようとする事」に関するものである。

本学級の児童は、年度当初、給食の準備や移動教室の際に、自分のことを優先させてしまい、すぐに取り掛かることができないなど学級全体のことを考えて行動することに課題が見られた。しかし、5月に行われた宿泊学習では、野外炊事やカヌー体験、キャンプファイヤーなどの活動では担当者同士や周囲のメンバーと協力する場面がたくさん見られ、全ての行程を予定どおり終えることができた。6月に、「個性輝く優しい5－1」という学級目標を達成するためにどうすればよいかについてアンケートを取り、アンケート結果を基に話し合いを行った。そのときは、「授業中、分からない人がいたら教えたり、苦手な子にアドバイスしたりする」に決まり、個々でできることを考え実践することになった。その後の授業では、算数の問題を教え合う姿が見られるなど、徐々にではあるが周りのことを考えて行動できるような児童が増えてきた。そこで、2学期の大きな行事である運動会の成功体験を基に、更に他者との関わり、また主体性や責任感を自覚させるために、子供たち自身の手で企画・運営をさせたく、6月の話し合いの際に出た『「北小オリンピック」を実現させよう』と提案をする。

まず、これまでの学校行事を振り返り、「北小オリンピック」を成功させるために、これまでの経験から自分たちの強みや今後のあるべき姿を共有する。それを基に、自分が何をしたらよいかを考えて実行する。こうした活動を通して自分のことだけでなく、友達や学級全体のことも考えて、学級更には学校、地域といった自分が属している環境をよりよくしていこうという気持ちをもち、自分たちで考えて行動できるようにしていきたい。さらに、社会の中で自分の役割を果たし、自分らしい生き方の実現や「今の自分」に価値や意味を見いだすことにつながると考え、本主題を設定した。

2 研究との関わり

小学校学習指導要領解説（平成29年告示）特別活動編では、「現在及び将来にわたってよりよく生きるために、自分に合った目標を立て、自己のよさを生かし、他者と協働して目標の達成を目指しながら主体的に行動しようとする態度を養う」と記載されている。また、群馬県教育委員会が作成した令和6年度エージェンシーを発揮するための学びを推進するリーフレットには「自分で考えて、自分で決めて、自分で動き出す」と記載されている。

そこで、本研究では、事前活動で、運動会についてアンケートを取り、アンケート結果をレーダーチャートにして示し、6月の話し合いのときに、学級で取り組みたいこととして議題に挙げた「北小オリンピック」を行うことを伝える。本時では、ワールドカフェの手法を取り入れ、ラウンドテーマ1では、成功体験を想起させるために運動会が成功した理由、ラウンドテーマ2では、ラウンドテーマ1の運動会での成功体験をもとに、北小オリンピックを成功させるための要因、ラウンドテーマ3では、北小オリンピックが成功したらこの学級はどうなるか、学級の未来像を考えさせる。それらを共有した上で、学級の中で自分が貢献できること・貢献したいことを決める。事後の活動では、本時で決めた貢献できること・貢献したいことを確認し合う。その中で、やりたいことが共通している者同士がグループを組んで協力して取り組んでもよいことを伝え、子供たち同士で意見を出し合いながら自由に進める雰囲気を作る。取り組むことは教室や廊下に掲示し、帰りの会などで定期的に振り返りを行い、達成状況を確認する。意欲を高めるために達成状況を視覚的に把握できるよう、虹の長さが伸びていく掲示物を作成し、進行具合や成長を確認する。

3 育成を目指す資質・能力及び児童の実態

	資質・能力	児童の実態
知識及び技能	<ul style="list-style-type: none"> 働くことや学ぶことの意義を理解するとともに、自己のよさを生かしながら将来への見通しをもち、自己実現を図るために必要なことを理解し、行動の在り方を身に付けるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 宿泊学習や普通の授業の様子から、自己のよさを生かしている児童は、徐々に増えてきている。
思考力、判断力、表現力等	<ul style="list-style-type: none"> 自己の生活や学習について考え、自己への理解を深め、よりよく生きる課題を見いだし、解決のために話し合って意思決定し、自己のよさを生かしたり、他者と協力したりして、主体的に活動することができるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 話し合いを行い、決まったことに対して、自己のよさを生かして行動できる児童は増えてきたが、他者と協力して主体的に行動できる児童は少ない。
学びに向かう力、人間性等	<ul style="list-style-type: none"> 現在及び将来にわたってよりよく生きるために、自分に合った目標を立て、自己のよさを生かし、他者と協働して目標の達成を目指しながら主体的に行動しようとする態度を養う。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分に合った目標を立てても、その目標に向かって主体的に行動できる児童は少ない。

4 評価規準

知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> 希望や目標をもつこと、働くことや学ぶことの意義を理解し、自己のよさを生かしながら将来への見通しをもち、自己実現を図るために必要な知識や行動の仕方を身に付けている。
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> 希望や目標をもつこと、働くことや学ぶことについてよりよく生きるための課題を認識し、解決方法などについて話し合い、自分に合った解決方法を意思決定して実践している。
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> 現在及び将来にわたってよりよく生きるために、見通しをもったり振り返ったりしながら、自己のよさを生かし、他者と協働して、自己実現に向けて自主的に行動しようとしている。

5 指導及び評価、ICT活用の計画（事前の活動→本時の活動→事後の活動）

過程	日時	■ねらい □学習活動 ★ICT活用に関する事項	知	思	態	◆評価項目＜方法（観点）＞ ○指導に生かす評価 ●評定に用いる評価
事前の活動	10月23日	■運動会について、アンケートを取ったレーダーチャートの結果から学級の強みを見付け、これからの学習への見通しをもたせる。 □運動会のアンケート結果を基に作成したレーダーチャートから学級の強みを見付ける。 ★レーダーチャートの結果を児童の学習用端末に送り、個人でも確認できるようにする。 □ワールドカフェの話し合いの進め方について確認する。 □「北小オリンピック」を行うことを伝える。			○	◆運動会のレーダーチャートの結果を見て、学級のよさを見付けようとしている。＜観察（態）＞

		<div> [議題・題材の学習課題等] 北小オリンピックを成功させよう。 </div>			
本時の活動	10月25日	<p>■今まで行ってきた行事やこれから行う行事について話し合うことを通して、自分に合っためあてを立てられるようにする。</p> <p>□運動会が成功した理由や北小オリンピックを成功させるために大切なことを話し合う。</p> <p>□自分で考えた行動目標を通して、「どのように成長したいのか」を考える。</p> <p>★学習用端末に、個人で取り組むことを入力し、考えを共有する。</p>		●	<p>◆自分が取り組むことを決める際に、他の子から見ても納得できる内容となっているのかを考えながら、学習用端末に入力している。</p> <p>＜学習用端末・観察（思）＞</p>
		<div> [本時のめあて・課題等] 北小オリンピックを成功させるために自分が実践することを決めよう。 </div>			
事後の活動	10月28日	<p>■個人で取り組むことを実際に行うことを通して、自己のよさを生かし、他者と協働して目標の達成を目指しながら主体的に行動しようとする態度を養う。</p> <p>□個人で取り組むことを確認し、実際に取り組む。やりたいことが共通している場合はグループを組んで協力して取り組む。</p>		○	<p>◆北小オリンピックのめあてを意識して、主体的に行動している。</p> <p>＜観察（態）＞</p>

Ⅱ 本時の学習

- ねらい 今まで行ってきた行事やこれから行う行事について思っていることや感じていること、考えていることを伝え合うことを通して、自分に合っためあてを立てられるようにする。

2 展 開

主な学習活動 予想される児童(生徒)の反応〔S〕 ★ICT活用に関する事項	◎研究上の手立て ○指導上の留意点 ◆評価項目(観点)
<p>1 本時の課題を発表・確認する。 ワールドカフェのルールや注意点について確認する。 (導入5分)</p> <div data-bbox="164 620 801 761" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>＜めあて・課題等＞</p> <p>北小オリンピックを成功させるために自分が実践することを決めよう。</p> </div> <p>S：今日は、北小オリンピックで自分が取り組むことを決めるのだな。</p> <div data-bbox="177 875 1415 1229" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>＜カフェ・エチケット＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の考えや思いを積極的に話そう。 (ただし、話はなるべく短く・簡潔に) ・発言する場合は、トーキングオブジェクト(アイテム)を手にする(話し終えたら、テーブルに戻す) ・相手の話をしっかり聞こう。(他の人の話を遮らない、否定的な意見は言わない) ・質問して話題を広げよう。 </div>	<p>○本時の最終的な目標は、「自分自身が取り組む行動目標を決めること」であることを伝え、それを決めるために自分が思っていることや感じていること、考えていることを伝え合う活動を行うことを伝える。</p> <p>◎「正解はないこと。意見をまとめる必要はないため、みんなが自由に意見を言い合い、多様な意見に触れ合う活動」と伝える。</p> <p>◎カフェ・エチケットとしてルールや注意点を伝える。</p>
<p>2 テーブルに分かれて話し合いを始める。</p> <p>ラウンドテーマ① 「運動会が成功した理由は、何だと思いますか」 (8分)</p> <p>S：友達と協力したり、自分から進んで行動したりしたからかな。先生の話をしっかり聞いて真剣に取り組んだからかな。自分の仕事を忘れずにできたからかな。事故やけががなかったからかな。友達を応援したり、優しくしたりしたからかな。</p> <p>ラウンドテーマ② 「北小オリンピックを成功させるために、大切なことは何ですか」 (8分)</p> <p>S：友達と協力したり、自分から進んで行動したりする。真剣に取り組む。自分の仕事を忘れずに行う。事故などを起こさない。</p>	<p>○各テーブルにホスト(＝班長)を指名し、移動の際にはホスト以外の人が動くように指示する。</p> <p>○友達の話をしている最中に思いついた考えやアイデア、質問などを付箋に書き、テーブルに準備してある紙に貼ってよいと伝える。その際、付箋を整理して貼ったり、紙にきれいに整理して書いたりする必要はなく、自由に使ってよいことを伝える。</p> <p>○上手に発言できない児童には、他の人の話をしっかり聞き、頭の中で考えをまとめることも参加の一つであることを伝える。また、付箋に書いて、テーブルに準備してある紙に貼ったり、紙に書いたりしてもよいことを伝える。</p> <p>○ラウンドごとに1分間、付箋に自分の考えを書く時間を確保してから、話し合いを始める。</p> <p>○3ラウンド目は、最初のテーブルに戻るように伝える。</p>

<p>ラウンドテーマ③ 「北小オリンピックが成功したら、この学級はどんな学級になると思いますか」 (8分)</p> <p>S：自分から進んで動ける学級、協力できる学級、助け合える学級、個性が輝く学級、友達のことを考えられる優しい学級。</p> <p>学級全体で話し合いの成果を共有する。 (3分)</p>	<p>◎テーブルホストが各テーブルで出た意見を簡潔に発表し、ありがたい姿や未来像を全体で共有する。</p>
<p>3 個人で取り組む行動目標、この活動を通して自分がどのように成長したいのかを明示した自分のゴール、振り返りを学習用端末に入力する。(★) 「北小オリンピックを成功させるために、あなたがこれからできることは何ですか」</p> <p>S：競技やルールを考える。ポスターを作成する。メダルを作成する。</p> <p>「この活動を通して自分がどのように成長したいのか、どんな自分になっていたいのか、自分のゴールは何ですか」</p> <p>S：自分から進んで動ける。友達が困っていたら助けたり、協力したりできる。自分の得意なことを更に伸ばす。自分のことだけでなく、他の人のことも考えられる。最後まで、自分が決めたことをやり通せる。 (13分)</p>	<p>◎行動目標は、教室の中に掲示し、実行できているかどうか定期的に振り返りを行っていくことを伝え、実際に実行できる内容で考えられるようにする。</p> <p>○時間内に決められない児童には、次の時間にも再検討する時間を設定していることを伝え、無理に決めさせることはせず、「できること」をしっかりと時間をかけて考えられるように伝える。</p> <div data-bbox="831 842 1425 1093"> <p>◆評価項目</p> <p>個人で取り組むことを決める際に、他の子から見ても納得できる内容となっているのかを考えながら、学習用端末に入力している。</p> <p><学習用端末・観察(思①)></p> </div>

3 板書計画

<div data-bbox="236 1368 699 1668"> <p>運動会アンケート結果</p> <p>安全 5-1組のみんなは、運動会で事故やけががなくて、運動会を楽しんでいることができましたか？</p> <p>意欲・積極性 5-1組のみんなは、運動会や練習のときに、楽しそうに頑張っていましたか？</p> <p>関心姿勢 5-1組のみんなは、運動会や練習のときに、先生の話を最後までしっかりと聞くことができましたか？</p> <p>責任感・協力 5-1組のみんなは、運動会の自分の持ち物をいれずに忘れずに持ってきていましたか？</p> <p>優しい・助け合い 5-1組のみんなは、がんばっている友達を応援することができていましたか？</p> <p>■ 第1組 ■ 第2組 ■ 第3組</p> </div> <div data-bbox="180 1713 793 2049"> <p><カフェ・エチケット></p> <ul style="list-style-type: none"> 自分の考えや思いを積極的に話そう。(ただし、話はなるべく短く・簡潔に) 発言する場合は、トーキングオブジェクト(アイテム)を手にする(話し終えたら、テーブルに戻す) 相手の話をしっかり聞こう。(他の人の話を遮らない、否定的な意見は言わない) 質問して話題を広げよう。 </div>	<p>④ 北小オリンピックを成功させるために自分が実践することを決めよう。</p> <p>ラウンドテーマ① 「運動会が成功した理由は、何だと思いますか」</p> <p>ラウンドテーマ② 「北小オリンピックを成功させるために、大切なことは何ですか」</p> <p>ラウンドテーマ③ 「北小オリンピックが成功したら、この学級はどんな学級になると思いますか」</p> <p>ハーベスティング 「北小オリンピックを成功させるために、あなたがこれからできることは何ですか」</p>
--	---

Ⅲ 備 考

1 他教科等（道徳科、自立活動も含む）との関連

- ・ 話し合い活動を通して、よりよい人間関係の形成やコミュニケーション能力を高める。